

〈学校教育目標〉
よく学び、たくましく生きる心豊かな児童の育成
「元気な子 考える子 やさしい子」

総社市立維新小学校
令和2年10月26日
第65号

自主学習に燃える3・4年生！！

3・4年生が積極的に自主学習に取り組んでいると聞いて取材しました。ほぼ毎日、自主学習に取り組んでいる児童がほとんどで、たくさん取り組んでいる児童は1学期からすでに3冊目のノートに入っているそうです。このやる気、どこから湧いて来るのか、先生に尋ねてみました。

給食時間に自主学習の紹介を！！

児童が頑張った自主学習を提出した日に紹介する機会を持ってもらえるそうです。主に給食時間を使って紹介されているということで、給食時間にお邪魔してみました。先生が一人一人の自主学習を丁寧に紹介。ページ数や取り組んでいる内容、それに、前回の自主学習との関連を先生自身の感想を交えながら、紹介されていました。児童もそれを聞いて、「すごい！」など、自分の思いを表現していました。しかし、紹介に時間を費やすので、先生が給食を食べる時間は減る模様です。

学習内容1種類につきシール1枚

児童が自主学習を頑張ったご褒美に、ノートの表紙にシールを貼っているようです。1教科につき1枚。2



教科頑張ったら、金のシールを貼っていました。どの児童のノートもかなりシールが貼られていて、自主学習に一生懸命取り組んでいる証拠を見ることができました。

3・4年生の段階で、自主学習に取り組むことはとても素晴らしいことです。それがどの児童にも習慣化していることが分かりました。これらの取組が児童にやる気を喚起してしているようです。自主学習の内容を充実させることを望んでしまいましたが、まずは「取り組むこと」が大切なのではないでしょうか。頑張った成果を紹介され、シールをもらった児童は、また次へのやる気を喚起し、頑張る気持ちを持つ。先生と児童の自主学習サイクルがうまく回っているなと感じました。

生徒指導サポーター栗本先生来校！

22日(木)、生徒指導サポーターの栗本先生が来校されました。校長との懇談後、各教室を回られ児童の学習の様子を参観されました。参観後、「どの児童も落ち着いて学習ができています。テニスボールをいすの脚に付けたことで、いすを引いた時の騒音がなくなりましたね。」と褒めて頂きました。

授業参観される栗本先生。時には児童目線で。



ノートを児童に見せながら、自主学習の内容を丁寧に解説していました。頑張ったことを讃えるコメントやこれからの励ましのコメントもきちんと付け加えていました。



運動好きの栗本先生。「是非、休憩時間も見せてほしい。」と、業間休みに体育館で遊ぶ児童の中へ。一緒にバドミントンをして楽しまれました。

